



波方基地地上設備工事

波方町塩害用ボックスマンホール

愛媛県の最北端、高縄半島の先端(北端)に位置し、東・西・北の三方を海に囲まれている波方町(なみかたちょう)は、愛媛県の東予地方にあった町です。高縄半島の北の突端にあり、瀬戸内海の交通の要衝として、海運業が発展しています。そんな美しい自然が広がる今治市波方町宮崎の現場に、施工性の向上を目的に開発された【NK ボックスマンホール】をご採用いただきました。

■土木



webカタログもご覧下さい





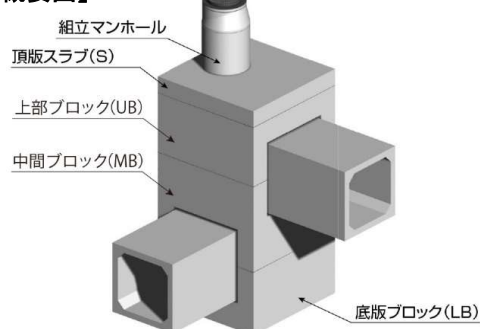
波方基地地上設備工事



NK ボックスマンホール

NKボックスマンホールは、施工性の向上を目的に開発されたボックス型の組立マンホール。プレキャスト部材を順次組み上げるだけです。複雑な鉄筋工や型枠工といった熟練工を必要としません。現場打ちと比べ、工期の短縮・掘削幅の軽減により、早期の交通開放が可能です。また、耐震設計にも対応可能です。

【概要図】



【特徴】

- ① 施工が簡単
- ② 高い一体性
- ③ 優れた現場対応力
- ④ 円形、矩形の開口に対応
- ⑤ 安定した品質

現場住所	愛媛県今治市波方地内
施主名	独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構
竣工年月	2011年 10月

納入製品	NKボックスマンホール(特注サイズ)
数量	2000×1500×H4900×2基 その他、別サイズで合計10基納入